



18<sup>00</sup>

HYOMONGAHO SINCE 1988

MORNING KC

KODANSHA

2020

へうげモノ

HYOUGE MONO YOSHINIRO YAMADA

Orion Furuta Rikotada Tokugawa  
Kiyomasa Kato Nagayasu Onkubo  
Ieyasu Tokugawa





この長安が裁量で  
叶えたものに  
ございます

第百八十七席

未来世紀JAPAN



もし……

もしも  
茶々楼が今の

今以上の暮らし  
を欲されるなら

この先も  
私と懇ろに

黄金の寝台は  
ほんの寸志にて







大師所様は  
十年ともたぬ  
でしょう……

亡くなられると  
同時に 秀頼様  
には……

関白の座に  
就いて頂きたく



イスパニアも  
そうなる事を  
望んでおります

私の残り少ない  
余命を賭け……

最期のヤマを  
当てたく



私と茶々様とで後見  
し 政を仕切るの  
です

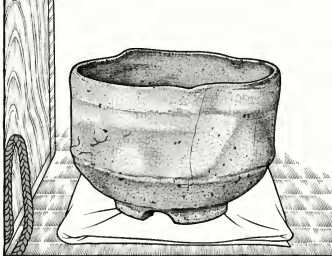
江戸の秀忠様には  
将軍職を降りて  
頂き……

新たに忠輝様を  
就任させ 後見役  
には伊達様をば

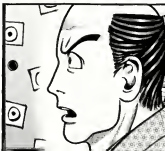














惚れた睡れたの仲  
には、まだ遠いが  
のう……

露徳合伴へは  
確實に近付いた  
……



何と……

大御所様が  
左様に茶々様を  
………!?



露徳面会へと  
動いてくれるで  
あろう

清正殿らにも  
伝えておるゆえ  
……



徳川が豊臣と  
仲睦まじうなる  
とは思えませぬ

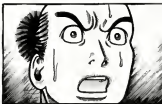


されど  
それがし……

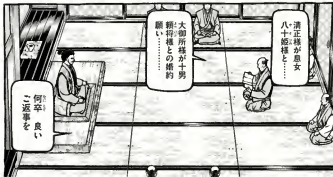
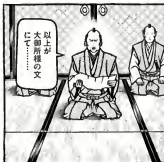


















細川や浅野も  
徳川と血縁  
結んだよ……

今俺が  
拒めば……

逆心ありと  
怪しまれる  
ねっ



ここまで徳川との縁  
を断めさせられると……

重臣再興に  
動きづろう  
なりませんぞ



秀頼様との  
面会のために  
下手に出て  
おかないとねっ

せっかく宗匠が  
露払いしてくれた  
んだから……



虎がね……

熊ある處を  
出し抜くには  
……



江戸や駿府の普請に  
出費させられ  
血縁までも……

きつ過ぎます  
な……





1609年4月 京  
禁中女御御殿（京都市・京区）





第一百八十八席

Adam et Eve

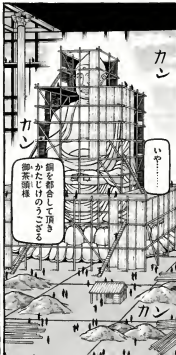








同年5月 京・  
方広寺(京都市東山区)

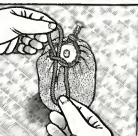
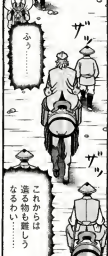


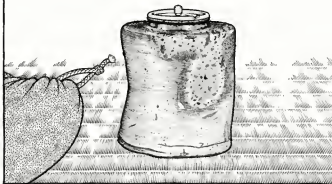














ベルシヤの器に  
せよ 古銅花生  
にせよ……



良い物には  
使い勝手兼ねた  
「耳」が付く……

目の本が器も  
それらに負けぬ  
乙な物にしたい

緑釉器を犬猫の  
ブチに模した  
が  
如く……



それは私めには  
難しいゆえ……

切形を頂き次第  
佐々殿に相談を  
……



「耳」も生き物が如く  
面白うて飽きぬよう  
にせねばのう

頼むぞ

近衛様や帝にも  
献上して  
御意見を聞きたい







まずい……

大事に至れば  
幕府が介入し  
……

西国大名の献金  
まで 暴かれて  
しまうやも……!!

同年7月 京

禁中御常御殿

(京都市上京区)















第百八十九席

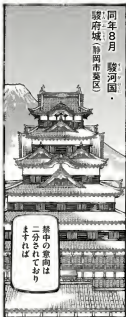
La Dolce Vita







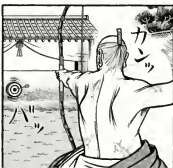




同年8月 駿河国・  
駿府城（静岡市葵区）

禁中の意向は  
二分されており  
ますれば









それが叶わずば  
猪熊らの捜索にも  
手を貸さぬ……と

して……  
忘れるな  
板倉よ

取り調べに  
乗じ……

カンッ

西国大名よりの  
献上金を見つけ  
るをな



同月 京  
近衛信尹屋敷  
(京都市上京区)

まずい事に  
なってますわ  
古田はん







西国大名の  
献上金や

今は洛外の大原に  
隠しておるんやが

今度の件の  
取り調べで  
ばれへんとも  
限らん……

一つ頼まれと  
くれやす  
古田はん

御所近くに屋敷を  
建てはるんやろ？

はい

以前の聚楽第屋敷より  
広い堀川の敷地に

おそらく大御所様は  
禁中の目付けとして  
それがしを……





同月 江戸城本丸  
(東京都千代田区)





禁中で乱行を  
働いた者が  
はつきりしておる  
なら……

寛容な処分など  
必要なし



禁中への急で  
殿しき介入は……

世の反発を招くと  
大御所様は御案じ  
なので



江戸での乱暴騒ぎは  
……

今年に入って  
何件になる？

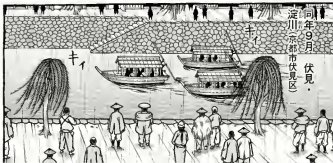
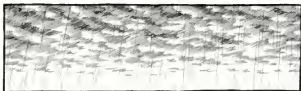


日の本が象徴たる  
場の乱れは……

幕府がきつく  
正さねば

帝の顔色を窺うて  
おれば 世は再び  
乱れよう











1609年9月 京  
上善寺(京都市北区)



私たちの処分は  
幕府主調となつた  
のに……

この件に係わりし  
全ての者を斬首  
せず……

なんで私と兼康  
だけを……

將軍様は全員の  
斬首をお望み  
でしたが……

大御所様が抱まれ  
主犯の二人のみを  
……と





第百九十席

DESIRE 劣情



幕府も一枚岩や  
ないようやのう

グダグダしとる内  
に 帝が発奮せな  
ええけど

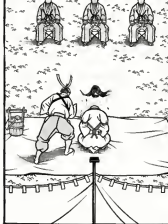


あの世で見せて  
もらいますわ

風雅も真もない  
世がいつまで  
続くかを……

日の本の民が  
いつまで我慢  
できるかを







絶分を禁中で  
仕切る事もできず



よいでしょう











薬湯を...



要らぬ

自作の薬と  
養命酒で充分よ



まだまだ  
帝以上に気丈で  
あらねばの



秀忠は如何ぞ  
正信...

捕鯨が件での  
進言を拒まれ  
腐っておるか?



普段冷静な分  
その荒れ方は  
おひどく

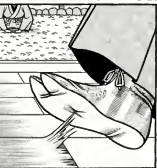
時には大御所様を  
老害呼ばわり  
なさる程で

奥方の江様に  
きつく締められて  
おりまする





同月 江戸城本丸御殿  
(東京都千代田区)





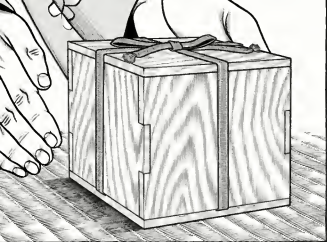














いずれも武士に  
必須な物よりの  
拝借……

これに茶器をしまい  
使う度に御覧になり  
……………

武士が如く  
襟を正すを  
思い出されませ



紐色も鮮やかで  
格好ええけど  
……………

武士に審められ  
とるようで  
嫌やなあ……………



審めておるの  
です 烏丸様

良い加減かぶくを  
止め 帝を困らせ  
ますな

あなた様は  
歌も筆にも才が  
ある……………





1610年1月 太坂  
織田有楽斎屋敷(大阪市北区)





第百九十一席

愛の十字陶火



猪熊に  
もううたか？

その水晶の首飾りも  
以前と違うものよの



親父まで流言を  
信じやがるか？  
……!!?

真に流言なら  
茶の湯上手が  
蒲などこぼさぬわ



他に逃亡を助けた  
者があるなら  
申しておけ

京所司代が  
脚をつかむ前に



うるせエ!!!

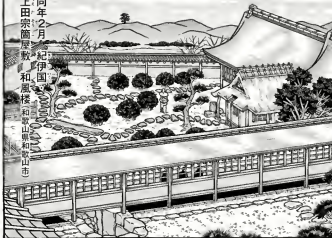
てめエの倅が  
信じられねエの  
かい!!!







同年2月、紀伊国  
上田宗箇屋敷「和風楼」(和歌山県和歌山市)



良い茶寮を建て  
られましたな  
上田殿……

遠くに見える  
大松がまた絶景  
で……



あの葛城嶽は  
先山ゆえ……

一本毛が生えて  
おれば面白いと  
植えてみました

額にある  
「和風楼」の意  
とは？

「のどかな春風  
の吹く場」……  
とても





先の戦で石田方に付き  
九度山に監禁せられ  
しそれがしでも……

心奥う  
もてなして  
くれると……



藤原性高殿が  
ここを見て左様に

ま……敵味方の  
間柄にも春風が  
吹き抜ける場に  
ござる 真田殿



貴殿の目付けたる  
我が主浅野様とて

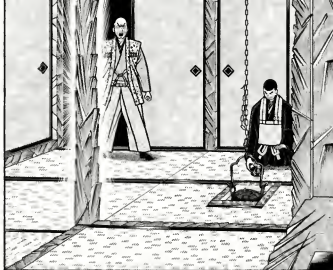
「真田紐」は  
欲しいゆえ



カラッ



では  
鎖の間にて茶を



な……

何でここで  
新り合いでも  
……!!?



いやいや  
左様なことはっ

和歌山城の石堀  
でもわかる通り

この辺りでは  
良い石が沢山  
採れましてなあ







幕府が那古野に  
新城を築くは  
ご存じか……

上州におる兄者  
から 便りにて



いや 真田殿

今日招いたは  
真田組が礼のみ  
ではござらぬで



なれば  
話は早い



兄者は幕府に  
九万五千石も  
もろうておるゆえ

築城に駆り出さ  
れるやも……



再来月には  
浅野様と駿府へ  
赴くゆえ……

貴殿も共に  
参りませぬか？



徳川に刃向こうた  
それがしに 築城を  
手伝え……と？

先の戦の事は  
忘れるがよう  
うなる……



いまだ徳川に  
用心される貴殿が  
頭を下げれば……

東西の緊張は  
緩み申す……



それがしは  
忘れ申した

それよりも  
先を見据え……

豊徳の合体せし  
生き易き世を  
望むべきや……と







そしてそれは  
間違うては  
ありませんまい

上田殿とは  
戦いとうのう  
ござるが



心得ました

中々に春風を  
吹かすは難しい  
ですのう……



いずれまた

この宗徒の胸が  
上がりし時に  
……

同年閏2月 京・堀川  
古田織部助屋敷(京都市中京区)



やはり大段

三層の楼閣を  
建てては驚しい  
かと……



地下に隠通や  
金子の隠し藏をも  
造るとなると……

私には伏見の酒や  
茶葉の鑑定収益も  
ある……

それも  
入れてみよ

費用が元手を  
超えてしまい  
ますれば……

茶器の目利き益を  
入れても無理です





勘定役なら何とか  
辻褄を合わせい  
急げ者があ!!



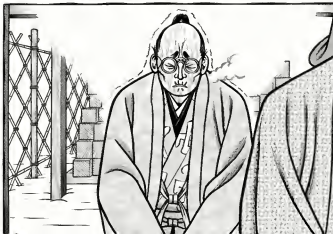


本阿弥光悦殿が見えました



やはり...

近衛様より預かる  
献上金に手を  
付けるしか...







その間この  
作事を頼みたい  
のだ

光悦殿の屋敷より  
近く働き易いと  
思うての



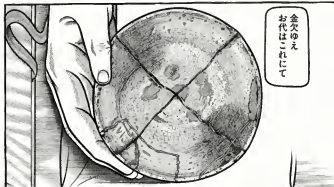
真に光榮ですが

築城続きで  
店が多忙ゆえ

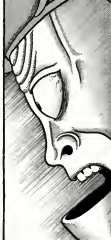


頼む

我が家臣では  
数奇に心許のう  
てのう



金欠ゆえ  
お代はこれにて







1610年閏3月  
駿府城（静岡市葵区）

駿河国

皆も知っての通り……



Bloody Christmas



まったく昨今は  
出費が多過ぎる  
わ



左様

ゆえに那吉野は  
免除されると  
思うてござったが



我らは丹波の普請  
にも縁役されておる  
のに

のう 浅野殿



いやいや  
振島殿

献上金は大事  
ですぞ



かような事なら  
禁中へ金子を貢ぐで  
なかつた



イスパニアは  
如何にござる  
高山殿!!

布教のためと  
築城費を引つ張り  
出せませぬか!!



近頃は帝も  
幕府からの自立を  
急いでおられる

それには  
先立つ物が必要  
ゆえ……



教会を増やす名目  
なら 費用も出し  
ましょうが……

それを幕府が  
認めますまい



池田  
たわけえ!!



幕府は今  
イスパニアと距離を  
置いておるゆえ……

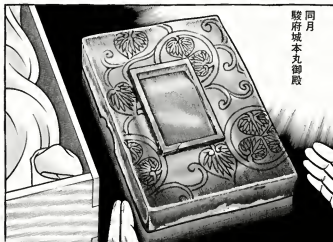
私の両身も  
いささか狭く  
……













これは……

黒鉛を紙になすり  
付ける エグレス  
の「鉛筆」ぞ

これなら筆を  
すらすらと  
すぐに書けん

強弱や擦れも出す  
面白うありませぬ  
なめ……

無論 正式な文書  
には用いぬ

新しき城も  
渡りのみでは  
幕府の権威を  
落としかねぬ

景なく渡り十分  
といった所で  
しようか……

那古野城本丸の  
一角を 貴殿に  
任せたい

伏見城山内丸の  
如く……な



恐悦にござい  
ますが……

今は御達し通り  
京屋敷の普請に精を  
出しておるゆえ……

い  
ま  
少  
し  
軽  
い  
作  
事  
が  
あ  
れ  
ば  
……



費用の労は  
承知しておる

されば  
徳祿の増える  
役を与えん



すでに貴殿には  
茶懐筆頭として  
……

武家の手本となる  
御成や数奇屋通りを  
任せておるが……









心得ました  
大御所様



以前より上様に  
真価を教えとう  
ございました

それがしで良け  
れば 何なりと  
御使い下さりませ











水面下では  
動いてござる

大坂城や  
東の雄伊達様  
にし……

幕府を通さず  
イムバニアと  
繋がるよう  
促しております



國屋なら……

金の交易先を  
選び直さねば  
ならぬ



そ……そんな  
事はない！

高山殿の方は  
動いているのか  
………？



むしろ心配は  
あなた方……

占領を急ぐと  
いう事は……

海の向こうで  
新敵國の風下に  
立たされておるのは  
ありませんまい？

この照はっさり  
申しておさよしが

真に日の本を  
占領せんとして  
おるなら

私は一切手助け  
致しよせん

あんたは亡き  
小西殿の子や……

室老だった  
内藤如安殿を匿って  
いるはず

それは我々と  
盟を共にすると  
いう表明では?

小西殿の意に  
報いておるだけ  
にて

私はあくまで  
数奇者であり

主の救入が  
伝道者……



今まで優先して  
流していた硝石や  
武器は停めろ！

それくらい良いの  
か………!?

あなたの主  
前田利長殿し  
困るて………!?



私に同調せん  
伴天連し  
おりますれば

これにて

1610年4月 京

徳川小御所 京都市上京区



承服致し  
かねます

禁中をこれ程  
見下した返答も  
ありません



第百九十三席

本気でちょっちゅね







同年5月 尾張国・清洲城  
愛知県清洲市



瓦や木曾櫓の柱も  
丁寧に那古野へ  
運ぶのだ!!

ガラ

ガラ

ガラ



カラッ



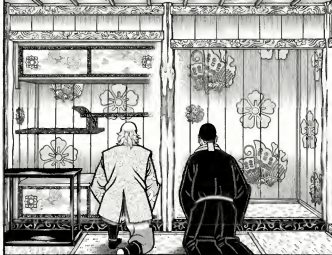
これが在りし日の  
信長様が愛でた

猿面の床柱

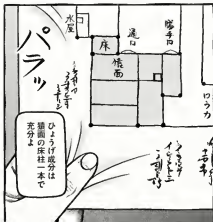


それらはかつて  
この福島が修築に  
要した逸品!!

割れでもしたら  
ただではおかぬぞ  
!!









抜かりなく

それどころまで  
我ら好みにして  
大丈夫ですかのう



本丸が庭は  
伏見城山里丸に  
似うゆえ……

磐石の用意を  
頼むぞ 上田殿



大御所様は

西国の地と  
一線を画したい  
のでは……



面白い事に  
那古野は東西の  
間にある……

うまく幾か  
交ざれば  
あの城は

那古野

して……



我らに費用を  
出させるのだ……

細部まで口は  
出しづらからうて







大御所様の  
上洛を機に……

秀頼様との面会を  
願い出るつもりで  
いたけど……

今は無理ね

如何致し  
ますか？

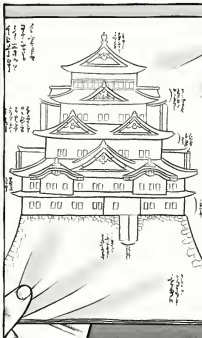
大御所様が  
こつちの願いを  
断れぬ程……

立派な物を  
造らなきやね

しばらく  
築城に専念よ



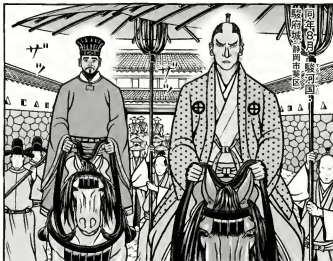
















数奇者の義弘殿が  
来た方が良かった  
ですな……

近衛様からも手厚く  
もてなしてくれと  
頼まれておる……

今や島津は  
客の諸位にも費用を  
出さん徳義者ゆえ

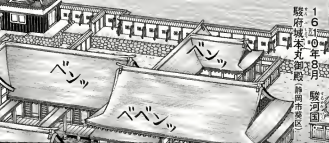
嘆いてばかりも  
おれん……

宗匠のお手並み  
拝見致しまする

果たして  
「ひょうげ」が  
通じようか……

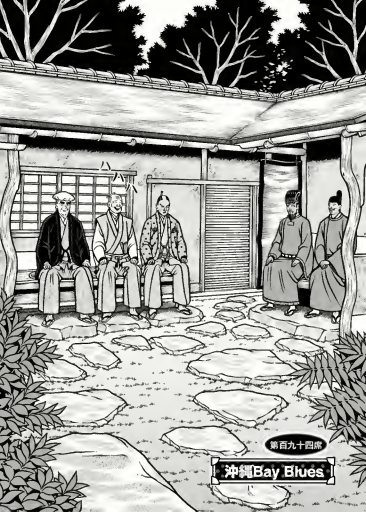
遠国の難物や  
異国の王に……

1670年8月 駿河国  
駿府城本丸御殿(静岡市葵区)



※「レ」と「ラ」を抜いた「ドミファソシド」の音階





第百九十四席

沖繩Bay Blues



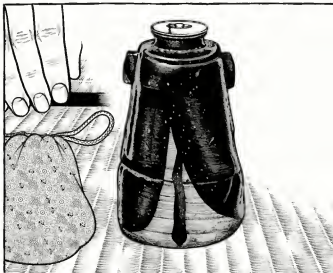














作介どんは薩摩にて  
陶工に白か蓑を  
試させました……

器に詳しくなか  
おいでも……

そいには雅を  
感じました

さ……

作介殿は左様な  
事を……

帝や近衛様まで一目  
置く織部助どんの  
鼓奇が……

こん程度とは  
がっかりしも  
した

説りを改めてまで  
札を尽くしに來た  
甲斐もあいもはん

この先江戸へも  
参るとなると……

心が重たく  
ないもす



まずい……

これでは

私の禁中が評価  
まで落として  
しまう……！



ひょうげ好きの帝を  
心から敬愛のうなり

禁中自立のための  
費用を洗いかねぬ  
ぞ……！！



大御所様の側近  
山口殿がおる手前  
皆まで言わぬが……

酷薄な家久殿の  
事……





















家久殿に通じた  
は 郷愁だけ  
だったか……

今はどうでも  
よい……



洗われてゆく  
……

身に付きし  
乱世の汚れが  
……

縹波に……



1610年8月 江戸  
日本橋(東京都中央区)





第百九十五席

PLEASE, PLEASE, PLEASE!



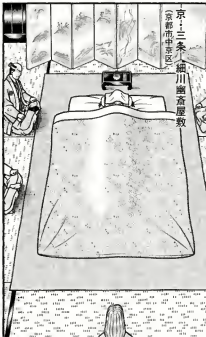














それも叶わぬと  
なれば……

いつ面会  
させるのだ!?

いかにして  
東西の端りを  
解く!?



左様な事を申して  
おるでない忠利!

上洛は秀頼様と  
面会させる良い機  
であったのだ!



もはや……

幕府が密に出さ  
はった七カ条を  
吾も外ありまへん  
な……

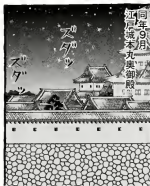


幽霊はんは  
私らと共に……

源氏から徳川への  
系譜を作らばった  
お人や……



近衛様……









下の方の元気が  
のうなりました  
が……

知らぬ!

お静なぞ  
聞いた事もない

女子を一所に  
集めると左様な  
噂ばかり立って  
いかん!

別に悪いは  
しませぬ……

大御所様とて  
常に愛妾を側に  
置いております

されど……

噂が真かどうかは  
御伝え下さらぬと

天下人の甲斐性  
とは左様なもの  
であらうと……





正式に側室に  
なされるのか否か  
……

生まれる子を  
いかに扱い  
幾人を従わせる  
のか……

御台所として  
限なく権限せねば  
なりませぬゆえ  
……



家の乱れは  
世の乱れに  
驚がりまする

何卒……

御伝え下さり  
ませ

同月 江戸城西の丸  
山里茶亭





あれどこれは  
あくまで裏切

却と場合により  
変じねばなりま  
せぬ……

それにはやはり  
数奇の真髄を  
知っておかねば



御顔が優れぬ  
ようで……



御茶頭殿は  
浮気の経験が  
おありか……？



何わずに  
おきまする

上様ならば  
いかな悩み事でも  
御解決できましょ  
うから











刀を握るが如く  
ついでに入るので  
ございますっ



左介エ!!

また歌を  
斜めに書き  
おって……!!



ズダッ

乱世でのし上が  
るには 武功  
あるのみ……

敬奇なぞ  
身に付けて  
何になる……

ズダッ



どうか信長様  
……

この左介に  
戦場での試練を  
与えたもう……!



1569年 京・  
足利二条城(京都市上京区)

いいか  
左介エ

織田の摂津支配を  
確かなものと  
すべく……

我が家臣と  
摂津の者を繰組  
させん

茨木の中川清秀  
が妹を……

お前に  
知らせたい

中川が易々と  
呑むとは限らんが  
……

お前に  
務まるか!!

必ずや!!

第百九十六席

お嫁においてYO

摂津国 茨木城内  
中川清秀屋敷(天城府茨木市)

ほう……

古田左介とは  
左様な男か  
高山殿……

ザッ

ザッ

織田の摂津攻めの  
折に会ったのです  
が……

とにかく  
武強った男だ  
……と

普段よりまだ  
足袋も履いておらぬ  
田舎者にて……

プクク

とても細川様に  
師事しておるとは  
思えませぬでっ

困ったの  
……

すでに我が妹  
には……

池田・細川様との  
縁談がある  
……









茶道具がのうて  
も……………

城を寫うが如く  
並一つ寫うてくる  
程の心意氣を



お望みなら  
その場で洗孔をば

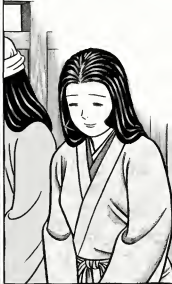


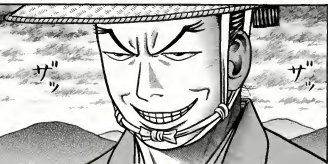
燗流の茶を点てて  
みせますゆえ  
一度高観へ……

伴天連の  
ロレンゾ了斎にも  
會わせませす

$$\frac{7}{11}$$









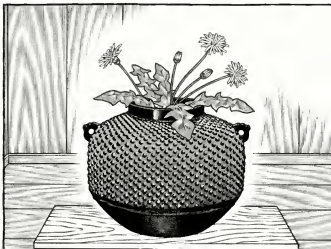


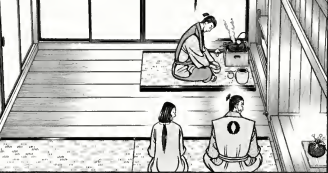
摂津国・高槻城内  
高山屋敷（大阪府高槻市）



吉田様をお招き  
した折まであった  
のですが……

確か道具の  
片付けを手伝うと  
ここへお入りな  
され……







それにその露差  
は見た事がある

まさか  
高山殿の

中川殿!!



そ……それは  
失礼をば……

一番良い物を  
床に飾るのだと  
ばかり……



この古田左介

恥を忍んで  
借りるでなく

寛うて参り  
ました……



他は路傍の花や  
土器で清ませど

せめて……

一品だけでも良い  
物をおせん殿に  
見せんと……

これが……

これがそれがし  
の決意に……なる

高山殿に斬られる  
覚悟にてここに  
臨み申した!!

恥や欲を  
懸け出して  
でも……

おせん殿を  
娶りとう  
ござる!!!













1610年10月 江戸  
古田織部助屋敷 千代田区丸の内

毎度の登城  
お疲れにござい  
ます 父上



うむ……  
そいふ

江戸の  
加藤清正様より  
便りが



その容れ物が「アダン」  
なる琉球の木の葉で  
編んだ籠での……



それは……

はて……



琉球王が帰国  
なされる際……

漆物に香木を  
頂いたのだ

我が老金時も  
久々に目を  
覚ましたわい

青々とした  
南方らしさに  
.....



第百九十七席

安泰とローブ

















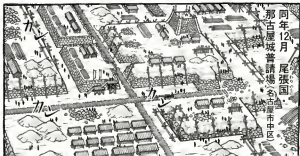


かようにも  
お江を想うて  
おるのに



何が

何が  
だ 織郎助  
いかんの



同年12月 尾張国  
那古屋城普請場(名古屋市中区)

